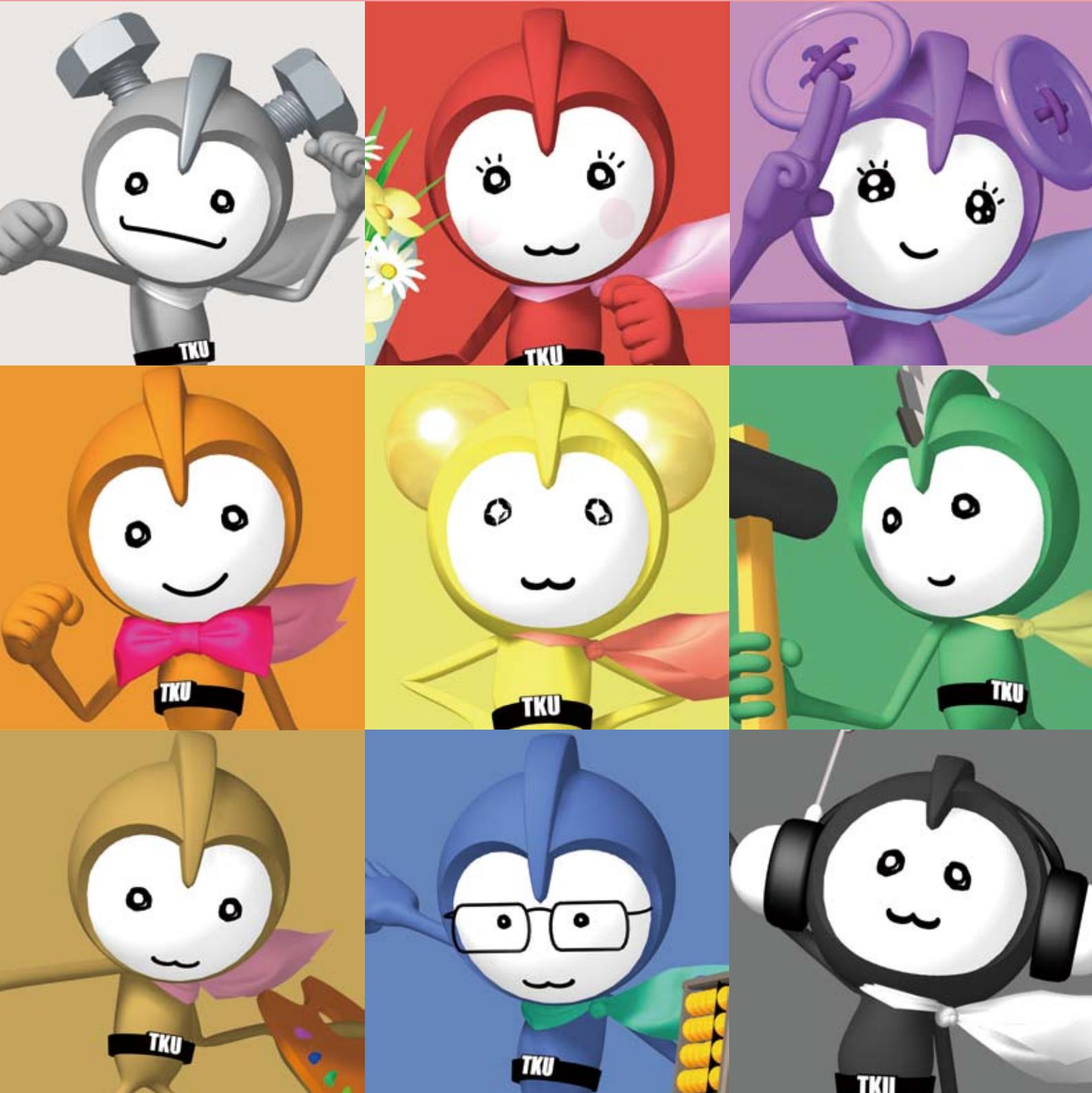


# 東京経済大学報

2009年4月号

さあ、やるぞ、の春。



# 4 新入生新歓行事 オリエンテーション

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
入学式			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

# 5

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
					1	2
授業	3	4	5	6	7	8
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
	31					

# 6

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

# 7

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
夏季補講	1	2	3	4		
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

# 8

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
夏季休暇	2	3	4	5	6	7
集中授業	9	10	11	12	13	14
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

# 10

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	1	2	3			
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

# 11

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

# 12

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2	3	4	5		
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

冬季休暇

2010

# 1

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
冬季補講	1	2				
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

# 2

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
定期試験予備日	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29					

# 3

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

再試験

卒業式

春季休暇

定期試験

# 新入生のみなさんへ

ご入学おめでとうございます。東京経済大学は皆さんを心から歓迎します。皆さんは、大きな希望を胸にいだいて、入学されたことだと思います。ぜひその希望がかなえられるよう、今日からの大学生活を実りあるものにしてください。これまでご子息・ご息女を温かく見守ってこられた保護者の皆さんにも、心よりお祝いの言葉を贈らせていただきます。

大学生活は高校時代とはかなり違います。自分の責任で履修計画をたて、さまざまな環境で育ってきた人々と机を並べ、授業のし方もかなり異なります。新たな学問に出会い、知的好奇心がかきたてられます。海外研修の機会も多く、クラブ・サークル活動は多彩です。積極的になればなるほど、チャンスが増えるのが大学です。東京経済大学はそれがかなえられる大学です。本学は来年、創立110周年を迎えます。皆さんの先輩となる卒業生はすでに10万人をこえ、経済界を主とするさまざまな分野で活躍しています。その活躍の大きな源の一つが、本学での勉強と、経験と、はぐくまれた友情です。また、建学の精神、大学の理念であるチャレンジ精神、責任と信用を重んじる心がまえです。現在の経済状況は、100年に一度といわれるくらいの世界的な大不況です。ですが、今までの歴史がそうでしたが、大学で基礎的な力をたくわえ、チャレンジ精神に富んでいれば、厳しい状況にうち克つことができます。チャレンジ精神をあらわす「進一層」という本学の理念は、現在のような厳しい状況にこそ、もっともふさわしい考えといえます。どうか今日からの大学生生活で、基礎的な力をたくわえながら、進むべき方向を見極め、チャレンジ精神を養ってください。



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。大きな夢と希望をいだいて入学された皆さんには、109年の伝統を誇る東京経済大学の新たな担い手です。皆さんを心より歓迎します。新入生の皆さんをこれまで温かく見守ってこられた保護者の皆様にも心からお祝い申し上げます。

今日から学生となった皆さん、「答えは一つではない」ということを常に念頭に置き、たとえ自明と思われることでも、「どうしてそうなのか?」と絶えず問い合わせるように心がけてください。これこそが大学で学ぶ原点です。自主的に学ぶように努めると、学ぶ面白さや楽しさを次第に実感できるでしょう。

出身地域や国、社会体験、年齢、育った環境などのそれぞれ異なる皆さんにキャンパスの内外で交流を重ね、友情をはぐくむとともに、多様な考え方やものの見方に触れることも大切です。学問との出会いや人との出会いを通じて、「目から鱗（うろこ）が落ちる」という感動や喜びを味わって下さい。

本学では、学生の皆さんに自信と誇りを持ち、何事にも果敢に挑戦することをバックアップするために、TKUチャレンジシステムという教育システムを導入して、皆さんの可能性を最大限に引き伸ばしていくこうと思っています。21世紀に必要な基礎力を養うとともに、公認会計士などのプロフェッショナルを目指す人を支援しています。皆さんが高い志を持って社会へ巣立つことをサポートするために、その他の多くのプログラムを用意しています。

新入生の皆さんに本学の様々な支援プログラムを積極的に活用され、勉学やサークル活動などに励み、喜びと感動に満ちた実り多いキャンパスライフを送られることを心より願っています。



# 大学が変わる

## 東経大が変わる

～日本の大学をめぐる政策動向について

学務部長 永山 和彦



### 国の大政策と中教審

国の大学政策に対して、中央教育審議会（以下中教審）がこれまで及ぼしてきた影響力は絶大なものがあります。例えば、昨年4月の中教審答申「教育振興基本計画—教育立国」(<表>過去4年間の大学政策の流れ)と、3ヶ月後に閣議決定された政府の「教育振興基本計画」は、ほぼ同じ内容になっています。

過去数年間の大学政策をたどると、2005年1月に中教審から出された答申「我が国の高等教育の将来像」(略称「将来像答申」)の貫徹力と、年末に公表された「学士課程教育の構築に向けて」(略称「学士課程答申」)までの道筋と今後が見えてきます。なによりもこの間に、国の大学政策における手法の転換が図られている点は注目すべきポイントです。「将来像答申」は、従来の手法からの脱却を説いています。これらの政策手法について、「計画の策定と各種規制」から「将来像の

提示と政策誘導」への移行として描き、この答申自体がそのような政策手法に先鞭をつけています。その後、各種申請では授業計画、授業回数、評価基準・方法等のシラバスへの具体的記述、各種競争資金G Pの申請では「3つの方針（入学・教育・学位授与の方針）」の具体的記入、F D活動（授業内容・方法改善の組織的取組）との関連や「P D C Aサイクル」（大学の評価・改善）の仕組みの提示が求められるなど、文科省の施策手法の移行がうかがえます。

### 中教審「学士課程答申」の基本認識

「学士課程答申」は5章から成り、それぞれに重要な論点が記されています。

ここでは第1章で展開される「基本認識」と、大学の財政基盤に言及した第5章にしづつ特徴点を見てみたいにしましょう。

日本で、大学等への進学率が55%を超えた状況について同答申はどうみて

いるでしょうか。第1章では、大学型高等教育機関への進学率、過去10年間の進学率の伸び、人口千人当たり在学者数（学部+大学院）といった国際比較から、O E C D諸国の中で日本の進学水準は下位にあり、「過剰である」という立場をとりません。4年前の「将来像答申」で規定された「21世紀型市民」の育成や、国際社会での大学間競争と協調・貢献といったことを考えると、国際戦略上、日本の大学がユニバーサル化するのは必然なことだとしています。

答申の問題意識は、世界の大学をリードする米国の大学やE Uが「エラスムス計画」、「ボローニャ宣言」(文末注を参照)に見られる質の保証及び国際的通用性を打ち出す教育圏を確立した動向に比べ、全入時代の日本の高等教育は、単位認定、成績評価、学士号授与基準、国際化の進展の現状等、質の保証及び国際的通用性の努力の点で大きく遅れているとしています。

第5章では、家計の違いによって生じ

## 〈表〉過去4年間の大学政策の流れ

「我が国の高等教育の将来像」	中教審。05. 1. 28	高等教育の総合的な将来像を提示
「新時代の大学院教育」	中教審。05. 9. 5	大学院教育の総合的な施策を提示
「第3期科学技術基本計画」	閣議決定。06. 3. 28	科学技術政策の中で大学院の役割強調
「大学院教育振興施策要綱」	文科省。06. 3. 30	大学院教育改革の体系的・集中的展開図る
教育基本法60年ぶりの改訂	06. 12. 22	大学、私立、教員を規定する条文新設等
学校教育法改定	07. 4. 1	准教授、助教の新設、助手の規定明確化
大学設置基準改訂	07. 4. 1	准教授、助教の資格を定義
大学院設置基準改訂	07. 4. 1	研究科、専攻の教育研究目的の公表義務化
同上	07. 4. 1	大学院FD義務化
大学設置基準改訂	08. 4. 1	学部、学科の教育研究目的の公表義務化
同上	08. 4. 1	大学FD義務化
「教育振興基本計画—教育立国」	中教審。08. 4. 18	今後10年間の各級の学校の基本計画提示
「教育振興基本計画」	閣議決定。08. 7. 1	上記答申を閣議決定。留学生30万人計画も
「学士課程教育の構築に向けて」	中教審。08. 12. 24	将来像答申後、学士課程教育の総合施策提示

る進学の格差をあってはならない問題とし、国の大学に対する公的財政支援の飛躍的拡充を求める点は注目できます。対GDP比で日本の財政支援がOECD平均の半分に満たない現実と、EUが米国との格差解消の為に現在の2倍の公的財政支援をかけたこと、韓国では対GDP比で日本の2倍の公的財政支援を大統領の諮問機関が提言している国際的動向等々、中教審としての危機感の提示であったといえます。

### 答申の延長上に留学生30万人計画等

中教審は、昨年1月の福田前首相の施政方針演説に「留学生30万人計画」で影響を与え、その後、同計画の具体化にむけて特別委員会を設けて検討を進めています。世界を4地域にわけ、各々の政策を検討していることなどが雑誌等で紹介されています。果たして日本の大学が、欧米の大学との競争・連携を進める中でアジアをはじめ世界から優秀な留学生を格段に引きつける大

学に変身できるかが重要な鍵となります。中教審の先見性が同時に問われるところでしょう。

上記の「留学生30万人計画」を含む大学の国際化の推進、多様な経験と年齢層の学生を大学に受け入れる政策の他に、人口減少期の日本の大学の全体像をめぐる検討が中教審で進んでいます。4年前の「将来像答申」でいう7つの機能分類に沿った大学の機能別分化の促進や大学間ネットワークの構築など、将来の大学像に大きな変更を迫る政策が出る可能性もあります。各種GP、補助金、第三者評価等による政策誘導の展開が、各大学の関心事となるでしょう。

### 大学の自主的改革

本学はFD活動、教員制度の変更、大学院、学部の教育研究上の目的の公表、学生GPの採択などの改革を実施してきました。

「3つの方針」も大学が大学である限り、中教審の外圧に従う姿勢ではなく、

本来は内発的に方針を持ち、絶えずこれを見直し、改善をはかるのが大学としての当然の行為といえるでしょう。国の大学政策が大きな転換期を迎えるなか、大学がいかに「自主性を持って改革を遂行するのか」が真の課題といえるでしょう。

#### 注

##### エラスムス計画

EU諸国における各種の人材養成計画、科学・技術分野における加盟国間の人物交流協力計画の一環として行われる、学生交流をも含めた大学間交流の促進計画であり、1987（昭和62）年に創設された。1995年にはEUの教育分野の行動計画であるソクラテス計画の一部（大学など高等教育部門）として統合された。

##### ボローニャ宣言

大学など高等教育における欧州間の垣根をなくそうと1999年、ヨーロッパ29カ国の教育担当大臣の参加のもとで採択された。



東京経済大学現代法学部の大出良知ゼミ（刑事訴訟法）は、日本で初めて死刑確定囚が再審で無罪になった「免田事件」が、昨夏、免田栄氏の無罪確定から四半世紀の節目を迎えたのを機に、事件に対する地元（熊本県）の人びとの意識調査を行いました。

調査では、2008年8月25日から27日にかけ、ゼミ生が2名ずつ4組に分かれ、熊本市と事件現場に近いJR人吉駅前の2箇所で、合計100名から聞き取りを行いました。その結果を集計し、ゼミでの議論を経て、検討結果がゼミ生によってまとめられましたので紹介します。参加した学生は佐野純子（4年）、保坂隼也（4年）、一志雅通（3年）、内田拓也（3年）、古瀬かおり（3年）、粉本智恵（3年）、山岡梓（3年）、笠夏輝（3年）です（敬称略、学年は09年度）。

## 「免田事件」アンケート調査について

免田事件は、無罪判決が出されてから25年が経っている。私たち大学生はまだ生まれてもいない。そのため、地元とはいえ、事件当時を知らない世代も多いはずだと予想していたが、実際に実施してみると、世代を問わず事件を知っている人が7割以上という結果だった。

25年前の事件がなぜ、若い世代にまで知られているのか——。

免田事件を知った「情報源」を聞いたところ、テレビや新聞といった「報道」から情報を得ている人が多くみられた（Q1参照）。事件の舞台となった人吉市では「近所の噂」「人づて」などが多数、挙がった。熊本市の回答では、中学や高校などの「学校教育によって知識を得た」との回答が目立った。地元の若い世代にとっても免田事件はすでに、「歴史の一部」になっているのかもしれない。

次に、「情報源」の違いが事件に対する印象に影響を与えていたかについて調べた（Q2参照）。

「免田さんが犯人であるはずがない」と回答した人は熊本市が20%であるのに対し、人吉市はゼロだった。これは近所の噂などが入らず、学校で冤罪の危険

性を学んだ若い世代の認識ではないだろうか。反対に、人吉市の人びとには、真犯人がつかまっていることがひっかかっているのかもしれない。「わからない」が「犯人かもしれない」という印象を含むものととらえるなら、人吉市では「免田さんが犯人かもしれない」と思っている人が半数を超えることになる。

ここで、人吉市の回答について考えてみたい。

調査前、私たちは、免田さんには事件当日のアリバイがあり、被害者への怨恨もないこと、それに「地元だからこそ」免田さんが犯人でないと信じる人が多いと予想していただけに、前述の結果は驚いた。

Q3では前問で免田さんが「犯人だという印象が拭いきれない」「犯人かどうかはわからない」と答えた人を対象に「理由」を尋ねた。人吉市の人びとの多くは「他に犯人として考えられる人がいないから」「長い時間が経ってからのやり直し裁判では、本当のことはわからないから」と回答した。さらに、他の回答には「親から免田さんに間違いないと聞いた」「あの人だったらやりかねない」という理由も挙がっている。

免田さんが「犯人ではないか」との印象が、四半

世紀経っても拭われない——。

この原因について、私たちは「誤認逮捕」という事実が人びとの印象に多少なりとも影響しているのではないかと考える。まさに冤罪の痕跡を見た思いがした。

免田事件を知っていると回答した人 73 名を対象に、「どの程度」知っているか聞いたところ、「容疑者として免田栄さんという人が逮捕されたこと」が 50 名、「一度死刑判決が出されたこと」が 45 名、「裁判のやり直し(再審)で無罪になったこと」が 50 名など、事件の概要に属することは大半の人が知っていると回答している。しかし「無罪判決の理由(アリバイが認められた)」は 18 名、「死刑囚としては初めての再審であったこと」は 21 名と、質問が少し詳細になると 2 割強まで減る。

これらの情報が報道されていないとは思えないが、

人びとのこうした理解の仕方が免田さんに対する「思い込み」を招いているのだとしたら、残念なことではないだろうか。

アンケートの最後に免田事件や刑事事件・裁判に関する自由に意見を述べていただいた。

まず挙がったのは冤罪事件に関する感想で、「もう二度と人生を奪われてしまう人を出してはいけない」「拷問のような厳しい取り調べでは否認を通す自信がない」というものだ。

このほか今年 5 月から始まる「裁判員制度」への賛否や「今の日本の司法制度のままではいけない」という意見が聞かれた。刑罰についても「重くすべき」「軽くすべき」、両方の意見があった。取り調べを受ける際に第三者の関与を求める声もあった。いずれにしても、日本の刑事司法は改革を求められているのではないだろうか。(文責:佐野純子)

### Q1 免田事件を何から知りましたか?(自由複数回答)

	実施場所		年代				計
	人吉市	熊本市	10~20代	30~40代	50~60代	70~80代	
報道	23	19	8	10	15	7	42
学校	1	11	10	1	0	0	12
口コミ	13	1	1	3	8	2	14
計	37	31	19	14	23	9	68

※ 無回答が3  
※ 「新聞」「テレビ」「ニュース」は「報道」として集計。  
※ 「人伝え」「近所からの噂」の類は口コミに含める。

### Q2 免田さんについての印象は?(1つ選択)

選択肢	実施場所		年代				計
	人吉	熊本	10~20代	30~40代	50~60代	70~80代	
a	0	12	6	2	2	1	12
b	11	3	0	4	6	4	14
c	12	10	6	3	11	1	22
d	3	6	5	0	3	0	9

※ 無回答が3

〈選択肢〉

- a.免田さんが犯人であるはずがない b.免田さんが犯人だという印象が拭いきれない c.免田さんが犯人かどうかはわからない d.特になし

### Q3 Q2 のように考えた理由は?(複数選択可)

	実施場所		年代				計
	人吉	熊本	10~20代	30~40代	50~60代	70~80代	
a	0	2	0	1	1	0	2
b	1	1	0	1	1	0	2
c	0	1	0	0	1	0	1
d	1	1	0	1	1	0	2
e	8	2	1	1	5	3	10
f	11	4	1	4	8	2	15
g	9	5	2	3	7	2	14

〈選択肢〉

- a.免田さんが逮捕されていること b.免田さんが自白したことがあったこと c.一度は有罪(死刑)判決を受けているから d.マスコミが犯人として報道していた e.他に犯人として考えられる人がないから f.長い時間が経つてからのやり直し裁判では、本当のことはわからないから g.その他

# キャンパスは劇場

## キャンパス整備計画の検討について



キャンパスは、学生が4年間を過ごす大切な舞台です。そこは、学生にとって、勉学の場であり、サークル活動や友人・教職員と交流を深めるなど、生き生きと活動し成長する場所です。したがって、キャンパス環境の整備や施設の充実は、教育改革と並ぶ車の両輪だと考えています。現在、本学では、①「国分寺キャンパス整備マスタープラン」として、将来(20～30年後)の国分寺キャンパスの理想とする姿を描き、キャンパス整備に係る基本方針を策定し、②その方針の下に、「第1期建設整備計画」として4～5年内に行う建設計画について検討しています。現時点での検討状況の一端をご紹介します。



### 国分寺キャンパス整備 マスタープラン

本学は、次のような理由と目的のもとで、マスタープラン策定に取り組んでいます。第一には、教育環境の変化への対応の必要性です。近年の教育研究の多様化・国際化やICT技術の進歩の中で、教育環境の変化に対応した新しいキャンパスづくりに取り組む必要性があることです。第二は、2000年の創立100周年を機に大規模なキャンパス整備を行いましたが、まだまだ老朽化しつつある建物も多く、その改修あるいは建替えの必要に迫られているということです。

大学は、少子化と高等教育の多様化の中で厳しい競争環境にありますが、キャンパス環境や施設設備の質の高さの面でも、他大学に負けないものとし、教学改革と関連させながら、100年を超える伝統にふさわしい本学の理想とするキャンパス像を描き、それを実現して行きたいと考えています。

マスタープランを策定する上で、大きな制約となるのは、国分寺市まちづくり条例によって、キャンパス内の建物の高さ制限が厳しく、15m(特例として20m)までとなっており、ほぼ4階建てが限度となるという点です。したがって、マスタープラン作成のためにさまざまな工夫が必要となります。建物をバランスよく配置し、可能な限り緑地を保存し、キャンパス内のメインストリートやそれに接続するサブストリートを計画的に配することで、出会いとコミュニケーション・イベントなどのための広場を確保するなど、豊かな学生生活を支えるキャンパスづくりに取り組んでいます。また、地球環境に配慮し、自然と調和したキャンパスの実現をめざしています。

## 広場



森と広場がコミュニケーションを広げる

イメージ図



## 第1期建設整備計画

前述のマスタープランの検討と並行して、第1期建設整備計画を検討しています。第1期建設整備計画とは、緊急性の高いキャンパスニーズに応えるため、ここ4～5年内に行う必要のある建物の建設整備計画です。現在優先順位の高い施設設備上の課題は、1. 中教室増設と教室環境の整備、2. 図書館の再構築、3. 研究センター機能の拡充、4. I C T環境整備、などです。

検討中の計画の内容は、現5号館の敷地に、中教室や、パソコン等の最新の教育機器装備の教室を収容する新5号館を建設すること、老朽化が進行している現3号館敷地に、学生がゆっくりと本を読んだりパソコンで情報検索したりできる新しい機能を備えた新図書館を建設すること、そして、現図書館を改修して、教室やキャリアサポートセンターなどの学習支援施設を収容する建物に用途を変更することなどを骨子としています。

以上のように「国分寺キャンパス整備マスタープラン」や「第1期建設整備計画」は、まだ検討段階ですが、できるだけ早く結論を得たいと考えています。計画が決まり次第、本誌『東京経済大学報』などでお伝えしていきます。そして、できるだけ速やかに第1期建設整備計画実行に向けて準備を行いたいと考えています。

### キャンパスの新しい顔



広場越しにタワーと図書館を見る

イメージ図

### 東京経済大学教育振興資金寄付御芳名

「東京経済大学教育振興資金」の募集にあたり、保護者の皆様より多くのご協力をいただきました。ここにご寄付を賜りました方々の御芳名を掲載し、深甚の謝意を表します。

ご厚志は、教育の充実や奨学金制度の拡充などのために有効に活用させていただきます。今後とも、本学発展のためにご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2009年4月

学校法人 東京経済大学 理事長 村上勝彦  
東京経済大学 学長 久木田重和

個人情報保護のためWEB掲載は控えさせていただきます。

# 現代を生きる若者たち

学生相談室 鈴木 佳子  
(大学カウンセラー・臨床心理士・国際交流分析協会認定 PTSTA)

過去に若者として暮らし、今は若者と呼ばれなくなった者にとって、「今どきの若者」は時代を超えて理解しがたい存在のようです。「最近の若者は変わった」「近頃の若者は分からぬ」という感覚は、時空を超えたテーマなのかもしれません。一方、『万葉集』の歌に涙し、『源氏物語』の登場人物に共感する私達は、時を経ても、めざましく発展する科学技術のような劇的変化はしていないように思われます。

しかし、やはり、今どきの若者は昔と違うように感じます。『源氏物語』と比べれば極々最近、しかし今どきの若者が生まれる前の『なんなく、クリスタル』(田中康夫著 1981年)の時代の若者は、海外や高級車に憧れ、背伸びをしてブランド物を手に入れ、グルメを気取って高級レストランでの食事を目指しました。そういう事に対して、最近の若者には、一時代前の若者のような強い欲求はないようです。

バブルが崩壊し、経済状況が混乱する今という時代は、若者にどのような影響を与えていたのでしょうか。また、そういう激動の中で、人として変わらない部分は何なのでしょうか。大学の学生相談室という現場で働く臨床家として、若者への思いを述べさせていただきます。



◆学生相談室は1号館2階です。  
お気軽に立ち寄りください。

## ▶「人」は「人」によって育てられる

サリヴァンによれば、精神発達は「人間動物」human animal が「ひと」human being になるプロセスのことです。狼に育てられた子どもを例に出すまでもなく、人は人に育てられて人として成長するのです。この当たり前の事が、実はとても大切な事なのだと思います。

人にとって言葉の獲得は、コミュニケーション・ツールとしてはもちろんですが、考える存在である人としての根幹だと思います。私達は言葉で考えるのです。英語などの語学教育に反対する立場ではありませんが、母語の教育が疎かにされることは問題です。貧困な言葉から崇高な思想や高度な文化は生まれないのでしょうか。

同じように人の感情も、人によって育てられます。人にとって基本的な「快」「不快」さえ、状況によっては鈍磨することを思えば、人生を彩り、豊かにしてくれる繊細な感情の味わいは、大切に育てられなくては獲得できないものだと推測できます。ある研究に

よれば、「悲しみ」に相当する言葉がない部族があるそうです。また、他の部族では「怒り」の感情が観察されず、怒りは表現されないだけではなく感じていないらしいとの報告があります。人は育つ環境によって、言葉が違うように感情も異なるのかもしれません。

現代社会において、時間がかかることは効率が悪いと判断されがちです。しかし子育てや教育には時間がかかります。効率が悪いようですが、時間をかけ、手間をかけ、心をかけて人は育つのだと思います。カウンセリングという、非常に効率の悪い仕事に携わる者として、経済状況が厳しく効率が求められる現代において、大学教育の中で何ができるのか、また、何をすべきなのか大いに悩むところです。

## ▶人生のシナリオ「人生脚本」

私が臨床家としてのトレーニングを受けた交流分析の理論の一つに「人生脚本」があります。人生脚本とは、無意識の人生計画のようなものです。人は生き延びるために、生まれ育つ環境の中で、そのなりに自分を適応させま

す。こうした適応の中で自分、他人、世の中に対するイメージをまとめて、子どもながらに描いた自分の人生のシナリオが人生脚本です。

ある人にとって他人は信頼に値し助けを求める存在かもしれませんのが、他の人にとっては、他人は信用できず、世の中は危険で、自分の身は自分で注意深く守らなくては生きていけない世界かもしれません。人生脚本が無意識の人生計画と言われるのは、子ども時代に自分で描いたシナリオですが、大人として今、そのシナリオを自分で意識していないからです。前述の例では、自分の人生脚本が意識化されていないにもかかわらず、なんなく他人のことは信用できず、世の中は安全でないと感じ、注意深く緊張した生活をしているということになります。

交流分析で大切なことは、無意識の人生脚本を意識化し、その人生脚本が、今、大人である自分に適しているか、また気に入っているかを改めて判断することです。自分が主演、監督する自分の人生ですので、気づいて希望し実行すれば、シナリオは自分で書き換えら

れるのです。

## ▶ 今どきの若者

今、若者として生きている人々は、バブル崩壊後の時代に育ち、厳しい世界経済状況の中で青年となった人々です。先に述べた人生脚本の観点からすると、世の中が右肩上がりでバブルに突き進んだ時代を経験した人々とは、描く人生脚本が違つて当然と言えます。「努力すれば報われる」「未来は明るい」などとお気楽に受け止められず、閉塞感の中で将来に希望が持てず無氣力に陥っても不思議はありません。

また、インターネットの発展は、若者に膨大な情報を一瞬にして与え、世界中の人との交流を可能にしました。しかし、この便利なツールのお蔭で、今の若者には、生の人と人との面倒な交流の体験が減少しているのではないか。バーチャルな世界が急速にリアリティーを増す一方で、実際に体を使って体験する機会が減ってきているように思います。最先端技術の映像で名画を鑑賞することと、わざわざ遠い美術館まで足を運んで名画に接することは異なる体験です。同じようにクリック一つで on / off できる人間関係と、生身の人と人が出会う人間関係は違う体験です。

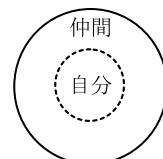
現代を大人として生きている人々にとっては、人生の途中からバーチャルな世界が急速に発展した状況です。しかし、今の若者にとっては、物心ついた時からリアルな世界とバーチャルな世界は並存していて、リアルとバーチャルの境界があいまいなのかもしれません。若者にとっては、人が生きることや死ぬことをリアルに実感しにくい時代なのかもしれません。

## ▶ 存在の承認への渴望

社会学者である宮台真司氏の「仲間以外は皆風景」という表現は、若者の一

面を上手く表していると思います。人は成熟するとともに、自分以外の他人を思いやれるようになり、広い世界にも目が向けられるようになるという意味では、普遍的な若者の特徴とも言えます。しかし、現代を生きる若者が生きづらいのは、図1に示したように、自分と他人との境界があいまいで、仲間と世界との境界は硬く、しかも仲間と呼べる世界が狭いことが関係すると思います。

図1 現代の若者の世界観



仲間以外は皆風景。  
自分には関係ない世界

ここでは紙面の関係で、自分と他人の境界があいまいな点のみを取り上げたいと思います。相手も自分と同じように考え、感じると信じて疑わないこと、自分の思うように相手を支配できることを考えること、仲間と同じであるという安心感と同時に、仲間と違うことへの強烈な不安感などの若者の特徴は、自分と他人の境界のあいまいさが関係すると思われます。

さらに、自分の境界があいまいということは、自分の存在のあいまいさにつながります。外国のことを知ることによって、日本の素晴らしさや問題点が見えてくるように、自分を他人に対峙することによって、自分という存在がクリアになります。自分は他人と違う存在で、自分は自分らしく感じ、考え、行動してOKなユニークな存在で、自分が存在することは価値があるということが、自他の境界があいまいな世界では、実感として受け取りにくいのかもしれません。

リストカット、オーバードーズ（過量服薬）、薬物依存、引きこもりなどの

若者の問題を、「自分の存在とは何か」「自分の存在に価値はあるのか」「自分は生きていてよいのか」「自分は生きているのか」というような若者の問いかげや叫びととらえるのは、飛躍しすぎでしょうか。いずれは死ぬ運命にある人が、生まれて生きることに意味があり価値があると、大人は若者にどのように伝えられるのでしょうか。若者の問いかげは、いつも私の存在を揺さぶります。

## ▶ おわりに

心の健康が注目される現代ですが、精神科医の成田善弘氏は心の健康について以下のように述べています。「心の健康とは、不幸を直視し、悩みを正当に悩みながら、愛し働くことであるらしい・・・つまり心の健康とは、一人ひとりが独自のその人らしい生き方をしているということなのであろうか」。大学で働く者として、学生に対して、その人らしい生き方ができるように何ができるのでしょうか。

経済学者の玄田有史氏は「『わからない』ということに対するタフネスこそ、今も昔も変わらない、働くなかで最も必要とされる能力なのである」「『先生の授業はわかりにくい。正直、よくわからない。でも何か気になる。だから自分でも考えてみる。それでもわからないから、先生に質問に行っていいですか？』そんな評価を得られる授業こそが、最高の授業なのだ」と述べています。

大学で働く臨床家として何ができるのか、何をしていけば良いのか、すつきりとした答えが見つからず自問自答しながら若者と向かい合うことが、私らしい生き方なのかもしれませんと思います。

# 「学習センター」ってなんだろう



6号館2階には「学習センター」と「キャリアセンター」が向かいあわせにあります。どちらも入り口がガラス張りの自動ドアで雰囲気が似ているためか、就職関連の書類を持ち、スーツを着た学生が、「就職ガイダンスの場所はどこですか?」と聞きにくるケースも含めて、2007年10月にオープンしてから、延べ1万人を超える利用者がありました。

大学3年生になって、就職活動の準備のために、キャリアセンターに来るようになって初めて、「学習センター」の存在を知る学生も多いのですから、新入生の皆さんが高いいろ戸惑うのも無理はありません。「どこへ行き、何を聞いたらよいかわからない」、「こんな事を聞いても平気かな?」などと悩んだら、学習センターのドアをくぐってください。学習センターのスタッフが相談内容にあった最適な場所、人を紹介します。履修、授業、留学、就職、

資格、学生生活、入試等、相談の担当部署がはっきりしていれば、各部署にいるベテランの学習センターの職員サポートに連絡してつなぎます。

突然の休講で空き時間ができてしまった時、学習センターには、静かに集中して自習できる「ひとりで学習スペース」と、友達や仲間と相談しながら勉強できる「みんなで学習スペース」があります。窓口には雑談や愚痴をきいてくれるスタッフもいます。スペース内でノートパソコンの貸し出しあげています。勉強の事を相談したい時は相談員の専任教員も待機しています。英語に関連する相談は英語学習アドバイザーが対応します。窓口時間終了後も、夜8時までは自習スペースを利用でき、そこには「大学院生サポート」がいて、勉強の方法や大学院進学について相談にのってくれます。

学習センター内の「KIHACHIRO文庫」には、「TKUベーシック力—10のチカラ」

を身につけるために役立つ、何かを始めるきっかけ作りになるような読みやすい本が約2000冊あります。それらの本を読み、基礎的な力を身につけ、さらに専門的な勉強をしたいという方は、図書館でステップアップした本を探すのもよいでしょう。

学生の皆さんの「パワースポット」として、その代名詞ともなるのが昼休みを中心に行う学習センターの独自講座やイベントです。学習センターは通常、飲み物は持ち込みますが、食事はできません。ただし、昼休み講座の時だけは、お昼を食べながら講師の話を聞くことができます。おすすめの講座をいくつか紹介しましょう。

すでに9回開講されている人気講座は堺憲一先生の「ケンイチシリーズ講座」です。授業に役立つ事、シュウカツ(就活)に必要な事、自信をつけるために必要なもの、旅行に行きたくなるような楽しい話など、様々です。「レポートの書き方」、「アルバイト経験をシュウカツにいかすには」、「きらりと光る!履歴書の書き方」、「自己PRの仕方」、「あなたがもっているすごい力」、「イタリアの食文化」とテーマを聞いただけでも、即メモをとりたくなるような内容です。

新入生向けでは、「スタディースキルズ」講座がおすすめです。高校とは違う大学生としての勉強の仕方を、先生が授業と同じようなスタイルで、わかりやすく教えてくれます。「ノートのとりかた」、「レポート課題がだされて

## 学習センター職員

今野 貴子



からの、「資料の探し方」、「プレゼンテーション（発表）の方法」などを3人の先生による3日間連続リレー講座で開講しました。また、自分の所属学部にとらわれず、「東経大生として知ってほしい、経済や法律の基本」などを紹介する講座も開講しました。講座の中には法を考える絵本を使った読み聞かせもありました。英語学習アドバイザーによる英語の講座も好評です。「フリートーキング」、「映画で EIGO」、「英文法のおさらい」、「ハリー・ポッターを英語で読む」など英語が好きになるキッカケになる講座も開講しました。

勉強以外では、「一人暮らしの学生を応援」する講座を開講し、日常生活に役立つワンポイントアドバイスや味噌汁の作り方なども教えました。食育講座として外部の専門講師を招き、生協で扱っている食品（カップ麺やカップスープなど）に一工夫するだけで、栄養バランスがアップする食材を紹介しながら、試食までした講座もありました。

学生が講師になる講座もあります。「留学生のお国話」や「海外留学の体験談」、「交流チューターの体験談」などの講座では、何人の学生が教壇に立ち、学生や教職員を相手に自分の経験談を話しました。講師をつとめる学生にとっても、人前で話す、発表をする練習のために良い機会になっているようです。

職員が自分の趣味や経験を披露する講座もありました。「生け花」、「フラン

ス大好き」、「国分寺人のたましい」、「手作りカードや切り紙」、「クリスマスツリー作り」、「MY 箸袋作り」など、忘れていた遊び心を思い出す、癒しの講座が好評でした。

昨年の葵祭には「キハチロー食堂」として模擬店を出店し、学生との交流を深めました。その経験を生かし、年明けには白玉粉をこねて団子をつくり、学生と一緒に汁粉新年会をしました。ただ食べるだけでなく、○○粉とその原料は何かなどのミニクイズをして、学びに関するイベントも楽しみました。工作系の講座は人数が少ない分、参加者同士の交流が深まりやすいのもポイントです。学部、学年、サークル等で共通の接点のない学生が知り合う場にもなりつつあります。教職員が参加する事で、学生も身近に先生や職員と知り合い、話がはずむこともありました。今年もいろいろな講座を開講し、一人でも多くの皆さんと交流したいと思います。

講座の案内は学内の掲示、ポータルサイト、ホームページ、センターで毎月発行している『学習センター EXPRESS』で紹介しています。

まずは、入学式で皆さんにお渡しした3冊の『ベーシックカブック』を手にとってください。学習センターは、「気軽に立ち寄り、気楽に相談できる、学生、教職員の学びの交流スペース」です。皆さん、おおいに活用してください。



キハチロー食堂（葵祭）



食育講座



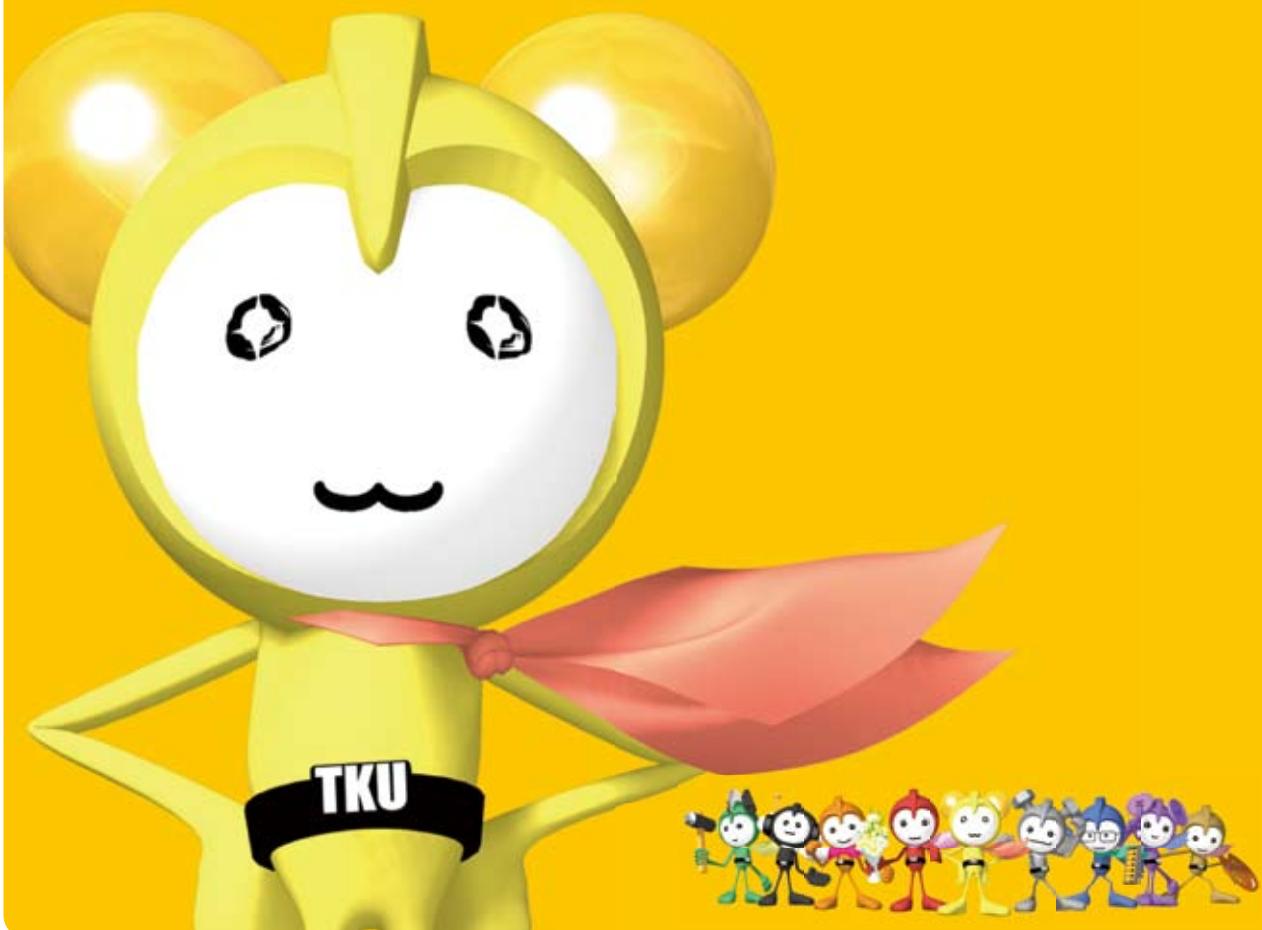
クリスマスツリー作り

*Playback!* 「最近、東経大、元気だね」といわれます。

# JOIN US!

創立者のチャレンジ精神は、創立108年目の東経大にも、脈々と。

2009年春、あなたもTKUチャレンジャーズに加わりませんか？



## TKU CHALLENGERS 誕生!!

東京経済大学(TKU)の創立者大倉喜八郎(1837-1928)は、200を越える企業を創業しました。そのチャレンジ精神を、9つのキャラクターにこめました。

<http://www.tku.ac.jp/>

東京経済大学

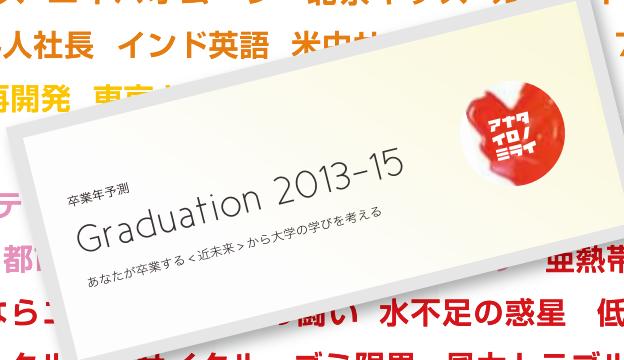
朝日新聞

エリア広告特集

大学を卒業する頃  
世の中は、もっと厳しくなる。  
大学は、慎重に選ぼう。

いま進呈中。あなたが卒業する頃を予測した小冊子。

25%実験室 おひとりさま社会 オフロボット 柔らかレストラン 郊齢化  
エイティーン成人 8020系商品 脱日本就職 KANGOSHIさん B級アジア  
追い越せフランス ニイハオムーン 北京キッズ カンペイワイン ホテル指導  
BRICVISTA 外人社長 インド英語 米中韓  
駅サイティング再開発 事務官 改築デザイナー 70億人の1人 あ客  
改築デザイナー 二桁消費税 一桁日  
キラキラ風呂 テレワーク 一ノ通 電紙革命  
垂直 VS. 水平 都市計画 ノテク ネット鏡  
エコプラ さよなら 亜熱帯ジャパン 海下東京  
亜熱帯ジャパン クルマサイクル ゴミ限界 風力トラブル おせっかいトイレ  
脱アレルギー ボディリセット ごっくん診断 ヘルスカード バイオセーフティ  
コンセプトカープレイヤー社員 グローバル評価 ワークライフバランス就職  
CSRランキング 生涯フリーター 無出張会社



一足早く学生気分！ついでに進学相談  
葵祭（大学祭）進学相談会  
11月1日（土）・2日（日）・3日（月・祝）



「GRADUATION2013-15」のお申し込みは、  
ウェブサイト（<http://www.tku.ac.jp/>）  
または携帯サイトからどうぞ。



2009年春、あなたもTKUチャレンジャーズに加わろう！

東京経済大学

# 「最近、東経大、元気だね」といわれます。



出願受付中

## ○一般入試後期

試験日 3/10(火)

試験科目 外国語(英語) + 基礎学習能力試験

## ○センター利用入試後期

試験科目 外国語(英語) + 選択2教科2科目

# 親孝行の受験

時代は、とっても厳しいぞ。東経大で学んで、4年後、いい就職を!  
「TKU就職力」で、親孝行しましょう。後期にも特待生枠が6名あります。

経済学部 / 経営学部(経営学科入学定員50名増員) / コミュニケーション学部 / 現代法学部  
東京都国分寺市南町1-7-34(国分寺駅徒歩13分) TEL 042-328-7747(入試課直通)

東京経済大学

2月20日(金)から24日(火)までJR中央線・武蔵野線(窓上)に掲出

## 親孝行の受験

時代は、とっても厳しいぞ。

東経大で学んで、4年後、いい就職を!  
「TKU就職力」で、親孝行しましょう。  
そう、特待生枠も276名です。



入試成績による特待生制度、276名!

授業料(1年次)免除 + キャリア・サポート講座無料受講。  
1年次の学業成績が一定の基準を満たせば、2年次も授業料免除。  
キャリア・サポート講座は、4年間複数講座を無料受講できます。

### 一般入試前期 2教科型

【出願期間】  
【郵送受付】1月29日(木)迄(締切日消印有効)  
【窓口受付】1月30日(金)

【試験日】  
2月7日(土)

【試験場】  
本学 / 水戸 / 千葉(津田沼) / 横浜 / 新潟 / 静岡

### 一般入試前期 3教科型

【出願期間】  
【郵送受付】1月29日(木)迄(締切日消印有効)  
【窓口受付】1月30日(金)

【試験日】  
2月8日(日)/10日(火)/11日(水・祝)

試験日は3日間から自由に選べます。

同一学科を複数日受験することも可能です。

【試験場】  
本学(東京 国分寺キャンパス)

### センター利用入試後期 3教科型

【試験科目】 外国語(英語)+選択2教科2科目

### 一般入試後期

【試験科目】 外国語(英語)+基礎学習能力試験

東京経済大学



届出請求は  
ウェブまたは  
ケータイサイトで

時代は、とっても厳しいぞ。  
東経大で学んで、いい就職を!  
「TKU就職力」で、  
親孝行しましょう。  
後期にも特待生枠が  
6名あります。



時代は、とっても厳しいぞ。  
東経大で学んで、いい就職を!  
「TKU就職力」で、  
親孝行しましょう。  
後期にも特待生枠が  
6名あります。

入試成績による特待生制度(一般・センター利用共通)

授業料(1年次)免除 + キャリア・サポート講座無料受講。  
1年次の学業成績が一定の基準を満たせば、2年次も授業料免除。  
キャリア・サポート講座は、4年間複数講座を無料受講できます。

東京経済大学

一般入試後期 センター試験の受験不要!

【出願期間】  
【郵送受付】3月3日(火)迄(締切日消印有効)  
【窓口受付】3月4日(水)

【試験日】  
3月10日(火)

【試験科目】 外国語(英語)+基礎学習能力試験

センター利用入試後期

【出願期間】  
【郵送受付】3月6日(金)迄(締切日消印有効)  
【試験科目】 外国語(英語)+選択2教科2科目

日本経済新聞 2009年1月18日(日)

日本経済新聞 2009年2月26日(木) / 読売新聞 2月27日(金)